| 第2回 西尾市屋内温水プール整備検討委員会 |  |                  |
|-----------------------|--|------------------|
| 日時                    | 令和7年8月28日(木)13時30分~15時00分  |                  |
| 場所                    | 西尾市役所 4階 41会議室   |                  |
| 資料                    | <ul><li>○次第、配席表</li><li>○資料1 西尾市屋内温水プール整備検討委員会事務</li><li>○資料2 サウンディング調査結果(第1段)</li></ul>                                 | <b>务局対応方針整理表</b> |
|                       | <ul><li>○資料3 導入機能・規模(案)</li><li>○資料4 配置・ゾーニング計画比較表(案)</li><li>○資料5 サウンディング調査概要(第2段)</li><li>○資料6 今後のスケジュールについて</li></ul> |                  |
| 出席者                   | ■委員  |                  |
|                       | 所属・団体等   | 氏名               |
|                       | 名古屋市立大学教授 経済学研究科   | 中山徳良             |
|                       | 副市長  | 近藤 芳英            |
|                       | 寺津小校区代表町内会長  | 内田 雅喜            |
|                       | 福地南部小校区代表町内会長  | 山崎悟              |
|                       | 水泳協会会長   | 柴田 隆司            |
|                       | スポーツ推進委員会委員長   | 羽佐田 芳和           |
|                       | 西尾市 PTA 連絡協議会副会長   | 祖堅 央光            |
|                       | 官民連携による小学校水泳指導調整会議構成員<br>矢田小学校教頭   | 石川 清二            |
|                       | 政策専門委員   | 杉戸 厚吉            |
|                       | 資産経営局長   | 渡辺 英昭            |
|                       | 交流共創部長   | 高須清和             |
|                       | 教育部長   | 菅沼 律哉            |
|                       | ■事務局   |                  |
|                       | 交流共創部スポーツ振興課長  | 宮嶋 徹夫            |
|                       | 交流共創部スポーツ振興課主任主査   | 岩瀬 康伸            |
|                       | 交流共創部スポーツ振興課主査   | 岡田 知明            |
|                       | ■アドバイザー  |                  |
|                       | 株式会社建設技術研究所  | 畑森 翔紀            |
|                       | 株式会社建設技術研究所  | 柄澤 健人            |
|                       | 株式会社建設技術研究所  | 三浦彩萌             |
|                       | 傍聴 0 名   |                  |
| 欠席者                   | 一色地区町内会長代表   | 服部 昭             |
|                       | 吉良地区町内会長代表   | 糟谷 諭             |
|                       | 経営改革専門委員   | 槇野 孝和            |
|                       | I  | 1                |

## 1 あいさつ

| 発言者 | 内容                                    |
|-----|---------------------------------------|
| 委員長 | 皆さん、こんにちは。お暑い中、お忙しいところご出席いただきありがとうござ  |
|     | います。                                  |
|     | 前回は皆さまから質問、ご議論いただきましてありがとうございました。今回も  |
|     | 協議事項等ございますが、皆様の地区に整備する施設ですので、少しでもわからな |
|     | い点等ありましたら気軽に質問していただければと思います。では、よろしくお願 |
|     | いいたします。                               |
| 事務局 | 本日は、服部委員、糟谷委員、槇野委員が欠席でございます。          |
|     | 12 名の方にご出席いただいておりますので、規則により本日の委員会が成立し |
|     | ていることをご報告いたします。                       |
|     | それでは次第に沿って、議事に入らせていただきます。今後の議事進行につきま  |
|     | しては委員会規則により、中山委員長にお願いいたします。           |

## 2 議事:報告事項について

| 発言者 | 内容                                      |
|-----|---|
| 委員長 | 議事を進めさせていただきます。はじめに、報告事項について(1)から(4)まで、 |
|     | 事務局より説明お願いします。                          |
| 事務局 | 資料 1~4 について説明 (-略-)                     |
| 委員  | 駐車台数について、プールのみ整備した場合は139台、追加機能も整備した場    |
|     | 合は91台の合計230台整備が必要との認識で問題ないでしょうか。        |
| 事務局 | プールと全ての追加機能を整備し、全ての施設の利用者数が最大となった場合     |
|     | は、合計 230 台の駐車場を整備が必要との認識です。             |
| 委員  | 駐車台数の観点において、追加機能の整備は困難であるという認識で問題ないで    |
|     | しょうか。                                   |
| 事務局 | 植栽帯は緑化重点地区に指定されており、緑地の活用には調整が必要となりま     |
|     | す。追加機能を整備する場合は、緑化重点地区の活用を踏まえ駐車台数を検討する   |
|     | ことを考えています。                              |
| 委員  | 学校利用における児童の待機スペースについて、教員の複数配置が困難なため、    |
|     | ドルフィンスイミングスクールと同様に観覧スペースで待機する見学者がプール側   |
|     | から確認できるように、ガラス張りで1階に配置する等配慮していただきたいで    |
|     | す。また、バスでの送迎について、施設のエントランスで十分に送迎は可能である   |
|     | のか、どのバスを利用する予定か、バスが待機する場所はあるのかについて想定さ   |
|     | れているのかご教示いただければと思います。                   |
| 事務局 | 送迎用のバスについて、詳細は今後検討していきますが、資料 4-2 の施設前面の |
|     | 斜線箇所に庇を設置し活用することで雨天時にも雨にぬれずに乗降できるようにす   |
|     | る想定です。送迎用のバスは、「大型4台」と記載のある箇所に待機することを想   |
|     | 定しています。                                 |

| 発言者      | 内容                                       |
|----------|--|
| 委員       | 設問に費用負担の設定がありますが、運営費の一部を市が負担するというのは、     |
|          | ホワイトウェイブと同様の事業手法(指定管理)を想定しているのでしょうか。ま    |
|          | た、水路に蓋掛けをし、上部に駐車場用地の確保が可能であると考えますがいかが    |
|          | でしょうか。                                   |
| 事務局      | 費用負担について、事業手法を限定しているものではありません。水路への蓋掛     |
|          | けについては、幅が広い水路であり、蓋掛けでは荷重に耐えられない可能性がある    |
|          | ため、既存水路撤去の上、ボックスカルバートを埋設することが考えられます。し    |
|          | かし、ボックスカルバート分整備費が上がるため、市の負担費用の検討が必要とな    |
|          | ります。                                     |
| 委員       | 追加機能を整備しない場合は駐車場を拡大せず、追加機能を整備する場合は駐車     |
|          | 場を拡大するという認識で問題ないでしょうか。                   |
| 事務局      | 一部の追加機能を整備することも踏まえ、今後駐車台数の検討が必要であると考     |
|          | えております。                                  |
| 事務局(アドバイ | 駐車場の拡大の選択肢として水路を活用することが困難である可能性もあるた      |
| ザー)      | め、立体駐車場を整備する可能性も考えられます。                  |
| 委員       | 一時避難所機能を有した立体駐車場として整備するのはいかがでしょうか。       |
| 事務局      | 1つの案として検討させていただきます。                      |
| 委員長      | すべての追加機能を整備可能な面積は確保できているのでしょうか。周辺に活用     |
|          | 可能な土地等はあるのでしょうか。                         |
| 事務局      | 一部の追加機能を整備するということも考えられますが、敷地が広大ではないた     |
|          | め、すべての追加機能を整備するのは困難であると考えております。          |
| 委員長      | 駐車台数が 160 台必要となるのは年間何回程度の頻度が想定されますか。     |
| 事務局      | 土日祝日、夏季・冬季休暇等考えられますが、具体に想定はしておりません。利     |
|          | 用者数の想定は、第2段サウンディング調査において事業者に尋ねることを想定し    |
|          | ています。                                    |
| 委員長      | 計画地の図面について、今回の委員会で決定して問題ないのでしょうか。        |
| 事務局      | 今回の委員会で決定するものではありません。                    |
| 委員       | 資料 2 (3) 1) 学校水泳授業を想定した場合の施設計画上の配慮事項等におい |
|          | て、学校利用と一般利用の時間帯を明確に分けることについて、事業者からは反対    |
|          | の意見も出ているのでしょうか。                          |
| 事務局      | 回答のあったすべての事業者が時間帯を明確に分けるべきと回答しており、反対     |
|          | 意見ではありませんでした。                            |
| 委員       | 従業員用の駐車場は整備するのでしょうか。また、計画地の拡大について検討す     |
|          | る可能性はあるのでしょうか。                           |

| 発言者 | 内容                                     |
|-----|--|
| 事務局 | 計画地南側に市が保有する土地があり、従業員用の駐車場として整備できないか   |
|     | 検討しています。また、計画地の拡大について、隣接する緑地を活用する場合は所  |
|     | 管する公園緑地課と協議が必要となりますが、別の敷地に施設を整備することは検  |
|     | 討していません。                               |
| 委員  | 学校授業において最大7レーンを同時利用することはありますか。         |
| 委員  | 今すぐお答えすることが困難です。                       |
| 委員  | 利用するレーン数で授業の方法が変わると考えられます。レーンを最大数利用す   |
|     | る方が学校として授業しやすいのであれば、7レーンを整備する方向で問題ないの  |
|     | ではないのでしょうか。                            |
| 委員  | 事業費を削減することを踏まえると、プールのレーン数を削減することも1つの   |
|     | 案として考えられるのではないでしょうか。                   |
| 委員  | 現状問題なく授業が行えているのであれば、ホワイトウェイブと同様の 6 レーン |
|     | の整備で十分ではないでしょうか。                       |
| 委員  | ホワイトウェイブで定期的に開催している大会では、1 レーンのみウォーミング  |
|     | アップ専用としています。年々大会出場者数が減少しているため、大会ですべての  |
|     | レーンを使用することはありません。                      |
| 委員  | 学校利用のプールは6レーンの施設がほとんどではないかと考えられます。     |
| 委員  | 追加機能を整備した場合、その分の管理運営費用も増額されると考えられるた    |
|     | め、これらを踏まえた認識を持つべきであると考えます。             |

## 3 協議事項:民間事業者へのサウンディング調査概要(第2段)(案)について

| 発言者 | 内容                                    |
|-----|---------------------------------------|
| 委員長 | 協議事項に移りたいと思います。民間事業者へのサウンディング調査概要(第2  |
|     | 段)(案)について、事務局より説明お願いします。              |
| 事務局 | サウンディング調査概要 (第2段) (資料5) について説明 (-略-)。 |
| 委員  | 第2段サウンディング調査について、追加機能の整備は前提とせず、プールのみ  |
|     | の整備を前提とした調査ということで問題ないでしょうか。           |
| 事務局 | アンケート調査票についてはプールをメインとした資料ですが、アンケート調査  |
|     | の後に行うヒアリングにおいて、第1段サウンディング調査の内容についても尋ね |
|     | る予定であるため、第2段サウンディング調査全体としては、プールと追加機能の |
|     | 両方を確認するということになります。                    |
| 委員  | 第2段アンケート調査票はプールのみの記載となっているため、プール整備のみ  |
|     | に対する民間活力導入可能性調査として捉えられかねないのではないでしょうか。 |
| 事務局 | 第1段サウンディング調査において回答のあった事業者に対して第2段サウンデ  |
|     | ィング調査を行うため、補足説明を付けてヒアリングを行うことで問題ないと考え |
|     | ております。                                |

| 発言者 | 内容  |  |
|-----|---|--|
| 委員  | アンケート調査票には追加機能に関する記載がないため、追加機能を含めた費用        |  |
|     | の設問であるのか否か分からず事業者が混乱する可能性がある点に留意しながら、       |  |
|     | ヒアリングする必要があるのではないでしょうか。                     |  |
| 事務局 | ヒアリングの際に事業者に丁寧に説明しながら進めていきたいと考えておりま         |  |
|     | す。  |  |
| 委員  | 指定管理者制度以外の方法で、収益の一部を事業費に充てながら、運営する可能        |  |
|     | 性はあるのでしょうか。                                 |  |
| 事務局 | 公共施設の運営により事業者の収入とすることは、指定管理者制度特有の制度で        |  |
|     | あるため、指定管理者制度を前提とした運営手法となります。しかし、リース方式       |  |
|     | 等の民間施設を公共利用する方式もあるため、その可能性についてヒアリングにお       |  |
|     | いて確認することを想定しています。                           |  |
| 委員  | 導入機能についてですが、津波発生時の一時避難所を整備する必要があったと記        |  |
|     | 憶していますが、今回のサウンディング調査資料にはその条件等の提示はありませ       |  |
|     | ん。調査には影響はないのでしょうか。                          |  |
| 事務局 | 基本構想において浸水時に一時的に避難できる機能の整備を検討することになっ        |  |
|     | ていましたが、サウンディング調査は事業手法をメインとした調査であるため、津       |  |
|     | 波対策については別途市にて検討いたします。                       |  |
| 委員  | 資料 5-1 において整備費を記載しその妥当性を尋ねているため、整備費に一時避     |  |
|     | 難場所が含まれていないことはアンケートの回答に影響するのではないでしょう        |  |
|     | か。  |  |
| 事務局 | 一時避難所としては非常階段等の整備等、あまり整備費が上がらない設備が考えら       |  |
|     | れるため、アンケートの回答への影響は小さいと想定されます。               |  |
| 委員  | p.5 表 2-3 学校利用 (小学校の水泳授業) に係る費用はどのような条件での費用 |  |
|     | でしょうか。                                      |  |
| 事務局 | 市内の小学校 10 校分のプール授業ができることを踏まえた概算事業費です。       |  |
| 委員  | 利用料金について、ホワイトウェイブと同様の金額を検討しているのでしょうか。       |  |
| 事務局 | 現在ホワイトウェイブと同様の金額を検討していますが、第2段サウンディング        |  |
|     | 調査における事業者の回答等を踏まえながら料金を設定する予定です。            |  |
| 委員  | プールと一部追加機能、プールとすべての追加機能を整備する場合等さまざまな        |  |
|     | パターンが考えられますが、公設公営で事業を進める予定はありますか。           |  |
| 事務局 | 第2段サウンディング調査では、事業者にプールのみの整備と追加機能も合わせ        |  |
|     | た整備のどちらが望ましいかを確認する予定です。                     |  |
| 委員  | 追加機能をすべて整備すると採算が合わないと考えられますがいかがでしょうか。       |  |
| 事務局 | 整備する追加機能や想定利用人数については事業者によるため、第2段サウンデ        |  |
|     | ィング調査において確認できればと考えております。                    |  |
| 委員長 | 第2段サウンディング調査の対象企業は本委員会において尋ねても問題ないでし        |  |
|     | ようか。  |  |

| 発言者 | 内容                                    |
|-----|---------------------------------------|
| 事務局 | 建設事業者や運営事業者を対象としており、全国規模の業者のため、本事業の遂  |
|     | 行上、問題のない企業であると認識しております。               |
| 委員長 | 第2段サウンディング調査のヒアリングにおける質問事項はどのような項目を想  |
|     | 定しているのでしょうか。                          |
| 事務局 | 原則はアンケート調査の設問を基本とし、調査票から読み取ることが出来ない市  |
|     | の特性や状況を踏まえながら、確認する予定です。               |
| 委員長 | ヒアリングにおいて新たな設問をその場で回答していただけるのでしょうか。   |
| 事務局 | その場で回答できないものは後日回答いただく形となります。その場合、市と事  |
|     | 業者で認識の齟齬がないことを確認し、的確に回答いただけるようにする予定で  |
|     | す。                                    |
| 委員長 | 建設業者が運営について回答する等、事業者が他分野について回答できるのでし  |
|     | ょうか。                                  |
| 事務局 | 事業者には全ての分野について回答いただく予定ですが、専門ではない分野につ  |
|     | いては回答できない可能性はあります。なお、アンケート結果は企業の分野ごとに |
|     | 回答を整理する予定です。                          |
| 委員  | 第1段サウンディング調査において1社のみ独立採算で運営可能との回答を得た  |
|     | ということですが、事業者に安心して回答いただけるようヒアリングの結果の公表 |
|     | の仕方に配慮すべきであると考えます。                    |
| 委員  | 第3回検討委員会において、第2段サウンディング調査での詳細な質問内容及び  |
|     | その回答についてお示しいただきたいと考えております。            |
| 事務局 | 承知しました。                               |

## 4 今後のスケジュールについて

| 発言者 | 内容                                       |
|-----|--|
| 委員長 | 最後に、今後のスケジュール(資料 6)について、事務局の方から説明をお願い    |
|     | いたします。                                   |
| 事務局 | 今後のスケジュールについて説明 (-略-)                    |
| 委員  | 第3回検討委員会において基本計画(案)を示されると思いますが、指定管理者     |
|     | 制度の導入が妥当となった場合に事業手法の比較はどこまで行うのでしょうか。     |
| 事務局 | 指定管理者制度に特筆した整理ではなく、PFI や DB など、一般的に想定される |
|     | 事業手法を比較する予定です。その結果、指定管理者制度など従来手法が有利とな    |
|     | る結果も想定されます。                              |
| 委員長 | 本日、委員の皆さまからいただいたご意見は、次回の会議までに事務局で整理し     |
|     | ていただきたいと思います。                            |
|     | 今回予定されておりました議事は、すべて終了いたしました。ご協力ありがとう     |
|     | ございました。                                  |
| 事務局 | 皆さま、長時間にわたり、ありがとうございました。                 |

| 発言者 | 内容                                     |
|-----|--|
|     | 次回の委員会はスケジュールに従いまして進めてまいりますので、また事前に開   |
|     | 催通知をお送りいたします。                          |
|     | 以上を持ちまして、第2回西尾市屋内温水プール整備検討委員会を閉会いたします。 |